

## 16. 事業名「夜須高原オータムキャンプ」(平成27年度子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業)

### 1 事業の必要性

子供の心身を育む体験活動を推進する「体験の風をおこそう」運動を推進するため、様々な自然体験や創作体験等とおして、体験活動の大切さ・良さ・楽しさを実感する機会を提供する。

### 2 趣 旨

自然豊かな秋の夜須高原で、自然散策や創作活動、焼き芋・干し柿づくりなどさまざまな体験活動とおして家族の絆を深めるとともに、集団生活を通して家族間や子供の相互の交流を深め、子供達の社会性や感受性を育む。

### 3 事業の特色

- ・ 国立青少年教育振興機構が推進する「遊びリンピック」を実施し、メダルや表彰状を授与することで、子供達の競技参加意欲を高める。
- ・ 自然散策や「遊びリンピック」、クラフト活動など、親子・家族で取り組むことができる活動を提供し、親子・家族の絆を深める。
- ・ 地元の図書館と連携し、ブースを担当してもらうことで、地域の人材・資源を活用する。

### 4 期 間

平成27年11月14日(土)～平成27年11月15日(日)

### 5 企画・運営のポイント

- ・ 秋季に実施する事業として「芸術の秋」「食欲の秋」「読書の秋」をモチーフにした活動を取り入れ、参加者に、家族でゆったりと秋の夜須高原を味わってもらうようなプログラムを企画する。
- ・ チャレンジする活動や自分で作り上げる活動を用意し、各家族で希望する活動を選択し、思いっきり楽しくふれあう機会を提供することで親子の絆を深めてもらう。
- ・ 外で活動のしやすい秋季であることから、主に野外での活動を企画するとともに、雨天時でも臨機応変に対応できる活動プログラムを準備する。
- ・ 地元・筑前町と連携し、図書館から職員を派遣してもらい、専門のスタッフによる「おはなし会」(本の読み聞かせ、本の紹介、パネルシアターなど)を企画し、文部科学省の推進する「子供の読書活動」の取組を行う。
- ・ 地元・夜須高原特産の柑橘「きず」を「きず風呂」や、「遊びリンピック」の種目「きずで重さピタリ」に活用し、地域のPRの機会とする。
- ・ 参加者が安全で効率よく活動できるように、多数のボランティアを活用する。

### 6 成 果

- ・ 宿泊参加者180名、2日間で延べ360名の参加を得て開催することができた。
- ・ 過去の教育事業参加経験者が友人を誘って応募するケースが9件(15.8%)あり、当施設の事業の魅力が口コミにより広がっていることが窺えた。
- ・ 近隣施設における出前事業の際に配ったチラシを見ての応募も数件あり、出前事業による宣伝効果の高さも改めて実証できた。
- ・ 参加者アンケートの結果をみると、事業全体、事業の活動における満足度(「満足」「やや満足」の割合)は100%であり、参加者から高い評価を得ることができた。また、参加者から、「メディア(テレビ)から離れた生活で、親子で素敵な時間を過ごせてよかった」との感想があり、家族の絆を深めるとともに、テレビやゲームのある生活を見直す機会を提供することができた。

- ・「干し柿づくり」や「焼き芋づくり」、「秋野菜の大鍋豚汁」など、秋ならではのプログラムをとおして、季節に対する感覚を養うことができた。
- ・当施設の所在する地元・筑前町図書館からの協力を得て、「おはなし会」(読み聞かせ)を企画した。これを機に地元自治体との連携関係をさらに強化することができた。

## 7 課題

- ・今回もリピーター参加者が多く、申込んだ家族の約半数は当施設の過去の事業に参加経験があった。今後の事業参加者に対して、引き続き目新しい企画を提供するとともに、初めて参加する参加者がリピーターとして翌年度以降の事業へ参加してもらえるような企画を提案していく必要がある。
- ・幼児・小中学生とその家族を参加対象としたが、実際の参加者の内訳をみると、幼児～小学校低学年の参加が子供の参加者 99 人のうちの約 75% (75 人) を占めていた。今後は、これを踏まえて、幼児～小学校低学年の子供でも無理なく体験できる活動を企画する必要がある。

## プログラム・日程

### ◆ 1 日目：11月14日 (土)

9:00	10:00	10:30	12:00	13:30	14:00	15:30	17:00	19:30	21:30	22:00	
受付	開会式	秋の自然散策と遊びリンピック 選択活動 フィールド活動 (フィールドビンゴ、ひるもりビンゴ) 遊びリンピック (30秒なわとび競争、きずで重さピツタリ、 空き缶積み競争) ジャムランタン作り	昼食	秋の森の創作活動 選択活動 ランタン作り(竹ランタン、ジャムランタン) 森の芸術・スケッチ大会 林間ボスレー	入浴 (きず風呂)	テント設営	夕飯のつどい	夕食	秋の夜長のリラックスタイム 選択活動 読み聞かせ 夜のどきどきナイトハイキング 星空観察 等 テント泊体験(希望者)	就寝準備	就寝
								入浴 (きず風呂)			

### ◆ 2 日目：11月15日 (日)

7:00	7:30	8:30	9:30	11:30	12:30	13:20	13:50
朝のつどい	朝食	部屋の清掃等	秋の味覚を楽しむ 干し柿作り 焼き芋作り	昼食	退所点検	表彰並びに閉会式	解散

## 活動の様子



**遊びリンピック  
(30秒なわとび競争)**



**遊びリンピック  
(きずで重さピツタリ)**



**遊びリンピック  
(空き缶積み競争)**

活動の様子



フィールド活動



ランタン作り



スケッチ・森の芸術



読み聞かせ



ナイトハイク



スライム作り



焼き芋作り



干し柿作り

○参加実績：180名

本部アンケート集計結果

項目	満足	やや満足	やや不満	不満
①事業全体	86.8%	13.2%	0.0%	0.0%
②活動内容	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%
③事業の進め方	71.1%	26.3%	2.6%	0.0%
④職員対応	89.5%	10.5%	0.0%	0.0%
⑤ボランティア対応	84.2%	13.2%	2.6%	0.0%

○参加者の感想

- ・ イベントがたくさんあり楽しめた。
- ・ 室内にテントを立て、寝袋で寝ることができて楽しかった。
- ・ メディアのない時間、親子で素敵な時間を過ごすことができた。
- ・ 家族旅行とはまた少し違い、集団生活を体験しながら親子の時間を過ごすことができた。
- ・ 子供とボランティアが触れあう時間があればよかった。
- ・ 参加者全体（全員）で遊べるゲームなどがあればもっとよかった。